

令和4年8月24日

解禁日時

文部科学省の指示により全国一斉解禁をお願いします。

ラジオ・テレビ・インターネット 令和4年8月24日(水) 17時以降
新聞 令和4年8月25日(木)付 朝刊以降

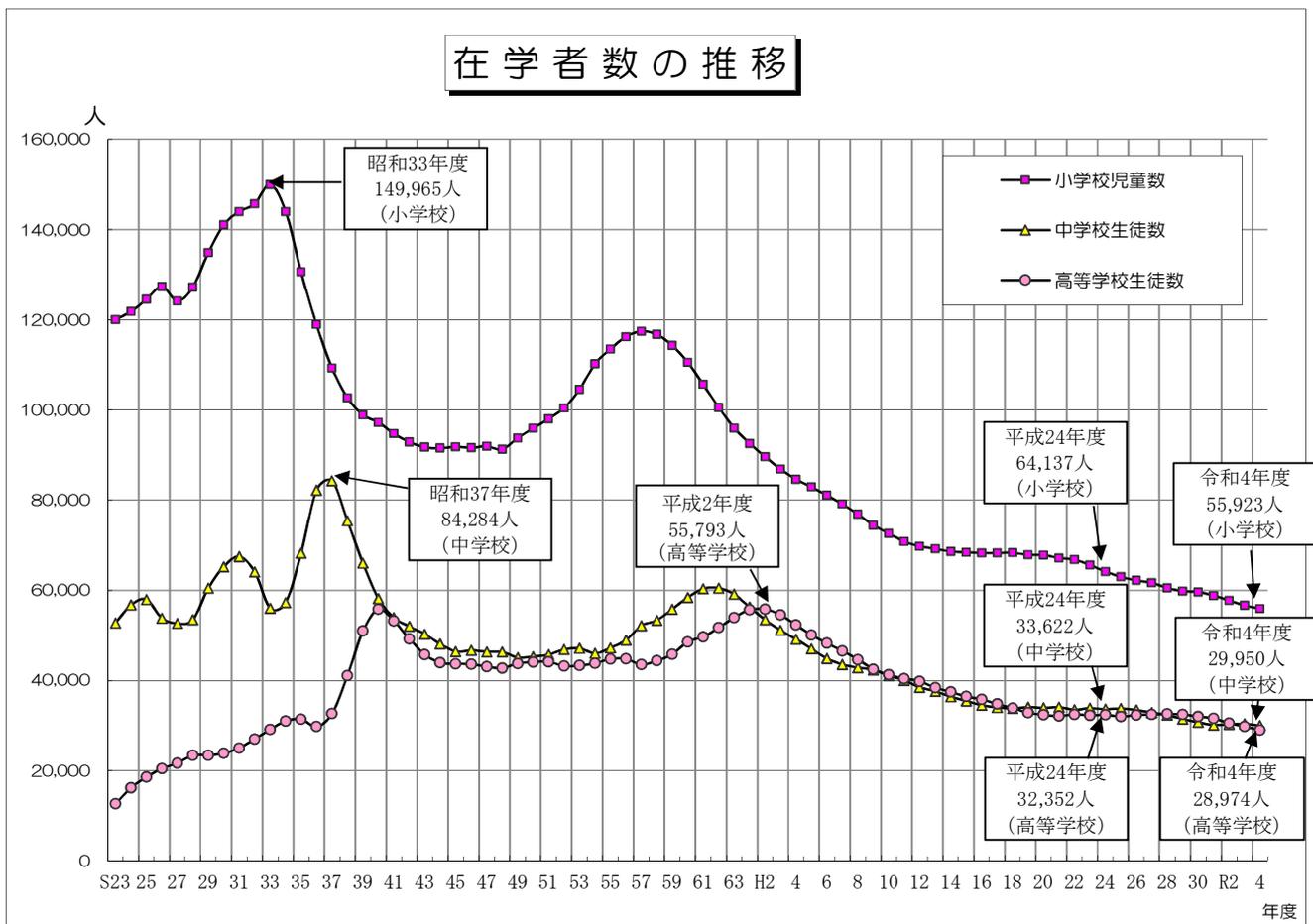
県民交流課統計情報室
生活社会グループ
(担当) 平田、小林
(内線) 3753
(直通) 076-225-1343

令和4年度「学校基本統計速報（学校基本調査の結果速報）」の概要 (令和4年5月1日現在)

- 本調査は、文部科学省の統計調査で、学校教育行政に必要な学校に関する基本的事項を明らかにすることを目的として、昭和23年度より毎年実施しています。
また、全国版については、文部科学省のホームページで公表されています。
- 速報における公表項目は、学校数、学級数、在学者数及び教員数とします。
なお、卒業後の状況調査結果を含めすべての項目の集計結果については、令和5年1月に確報値として公表する予定です。

令和4年度学校基本調査による小学校・中学校・高等学校の在学者数の推移は、下図のとおりである。

- ・ 小学校の児童数は55,923人で、前年度より697人減少し、過去最少を更新した。
最多時（昭和33年度）の37.3%
- ・ 中学校の生徒数は29,950人で、前年度より386人減少し、3年ぶりの減少、過去最少を更新した。
最多時（昭和37年度）の35.5%
- ・ 高等学校の生徒数は28,974人で、前年度より790人減少し、6年連続の減少となった。
最多時（平成2年度）の51.9%



主な調査結果

学校調査

1 小学校

小学校の児童数は前年度より697人減少し、過去最少を更新
10年前（平成24年度）に比べ12.8%減

- (1) 学校数は202校で、前年度より1校減少している。
- (2) 学級数は2,527学級で、前年度より2学級増加している。
- (3) 児童数は55,923人で、前年度より697人減少している。この児童数は過去最多時（昭和33年度）の37.3%である。また、10年前に比べ12.8%減である。

2 中学校

中学校の生徒数は前年度より386人減少。過去最少、3年ぶりの減少である。
10年前（平成24年度）に比べ10.9%減

- (1) 学校数は89校で、前年度より1校増加している。
- (2) 学級数は1,066学級で、前年度より4学級増加している。
- (3) 生徒数は29,950人で、前年度より386人減少している。この生徒数は過去最多時（昭和37年度）の35.5%である。また、10年前に比べ10.9%減である。

3 義務教育学校

義務教育学校の児童生徒数は前年度より6人減少

- (1) 学校数は3校で、前年度と同数である。
- (2) 学級数は27学級で、前年度より2学級増加している。
- (3) 児童生徒数は280人で、前年度より6人減少している。第1学年から第6学年までの前期課程が181人、第7学年から第9学年までの後期課程が99人となっている。

4 高等学校

(全日制・定時制)

高等学校生徒数は前年度より790人減少し、6年連続減少
10年前（平成24年度）に比べ10.4%減

- (1) 学校数は56校で、前年度と同数である。
- (2) 生徒数は28,974人で、前年度より790人減少している。このうち全日制本科の生徒数は28,246人で、前年度より840人減少している。

5 高等学校

(通信制)

- (1) 学校数は2校（全日制併置校1校、独立校1校）で、前年度と同数である。
- (2) 生徒数は1,011人で、前年度より31人増加している。

6 特別支援学校

特別支援学校の在学者数は前年度より21人増加している。

- (1) 学校数は13校で、前年度と同数である。
- (2) 在学者数は1,339人で、前年度より21人増加している。

7 幼稚園

- (1) 園数は45園で、前年度より3園減少している。
- (2) 在園者数は4,041人で、前年度より488人減少している。

8 幼保連携型 認定こども園

- (1) 園数は161園で、前年度より9園増加している。
- (2) 在園者数は18,880人で、前年度より566人増加している。

9 専修学校・ 各種学校

- (1) 学校数は、専修学校が36校で、前年度と同数、各種学校も20校で、前年度と同数である。
- (2) 生徒数は、専修学校が4,791人で、前年度より59人減少、各種学校が4,109人で、前年度より35人減少している。